

2015年1月5日

横浜ゴム、不二精工から亀山ビードを取得し完全子会社化

横浜ゴム（株）は2015年1月5日付で、不二精工（株）（本社：岐阜県羽島市 社長：高木力）のタイヤビード専門会社亀山ビード（株）の全株式を取得し完全子会社化した。グループ内にタイヤビード専門会社を加えたことで、今後横浜ゴムグループ全体として、高度なビード製造技術を展開し更なるコストダウンを図ると共にタイヤ製品の品質・性能の向上を図る考え。

昨年8月、横浜ゴムは不二精工からタイヤビード製造事業を譲受することで合意しており、今回の株式取得はそのスケジュールに沿って行われたもの。この合意に基づき、すでに不二精工は昨年8月に亀山ビードを設立、10月には亀山ビードに不二精工の亀山工場を分社化する手続きを終了していた。

タイヤビードはタイヤをホイールに固定するためのワイヤー。タイヤに必ず組み込まれる重要部品のひとつで、これまで横浜ゴムは自社で使用するタイヤビードの一部を不二精工から購入してきた。不二精工はタイヤビード製造会社として優れた技術に定評があり、横浜ゴムでは今回の株式取得に合わせ、不二精工が持つタイヤビードに関する知的財産使用权のライセンス契約及び設備保全契約も結んだ。

■亀山ビード株式会社の概要

所在地：三重県亀山市太岡寺町 820-6

資本金：1,000万円

代表取締役社長：後藤祐次（横浜ゴム株式会社取締役専務執行役員）

事業内容：タイヤビードの製造販売

従業員数：約160名

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：田中
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570